

松本大学松商短期大学部学則

学校法人松商学園

松 本 大 学

松本大学松商短期大学部学則

第1章 総 則

第1条 本学は松本大学松商短期大学部と称する。

(目 的)

第2条 本学は、教育基本法及び学校教育法の趣旨に則り、本学園創立の精神、自主独立に基づく人間教育を行うことにより、地域産業の振興と地域文化の発展に貢献できる人材を育成することを以て目的とする。

(自己評価等)

第3条 本学は、教育水準の向上を図り、目的及び社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行う。

2 前項の点検及び評価を行うにあたっての項目の設定、実施体制等については別に定める。

第2章 学科、学生定員、修業年限及び教育研究上の目的

(学科及び学生定員)

第4条 本学において設置する学科及びその学生定員は次のとおりとする。

学 科	入学定員	収容定員
商 学 科	100名	200名
経営情報学科	100名	200名

2 松商短期大学部及び各学科の教育研究上の目的については次のとおりとする。

本短期大学部は第2条の規定に則り、「個性豊かな人材」、「地域社会に貢献できる人材」、「職業的に自立した人材」の育成を目指す。

〈商学科〉

現代社会の経済システムを動かしている企業や人間のビジネスを理解し、ビジネス社会で活躍する人材の育成を目指して、経済・金融・流通・会計の理論・技法を学ぶことを目的とする。

〈経営情報学科〉

現代社会の企業経営を支えている経営理論と情報システムを理解し、中堅企業人として活躍できる人材育成を目指して、企業経営と情報処理の理論・技法を学ぶことを目的とする。

(修業年限及び在学年数)

第5条 本学の修業年限は2年とする。

2 学生は4年を超えて在学することはできない。ただし、教授会の議を経て学長が所定の年限を超えて在学することもやむを得ないと認めた場合は、この限りではない。

第3章 学年、学期及び休業日

(学年)

第6条 学年は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第7条 学年を次の2学期に分ける。

前学期 4月1日から 9月30日まで

後学期 10月1日から翌年3月31日まで

(休業日)

第8条 休業日は次のとおりとする。

日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

本学の開学記念日（4月28日）

春期休業日 夏期休業日 冬期休業日 （当該学年暦による）

- 2 必要がある場合、学長は、前項の休業日を臨時に変更することができる。
- 3 第1項に定めるもののほか、学長は、臨時の休業日を定めることができる。

第4章 入学、転学、転学科、退学、休学及び除籍

(入学の時期)

第9条 入学の時期は学年の始めとする。

- 2 前項の他にも、教授会の審議の上、学長が必要と認めた場合は、学期の区分に従い入学することができる。

(入学資格)

第10条 本学に入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- 一 高等学校を卒業した者
- 二 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- 三 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- 四 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- 五 文部科学大臣の指定した者
- 六 大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者

(入学の出願)

第11条 本学に入学を志願する者は、本学所定の書類に受験料を添えて提出しなければならない。

提出の時期、方法、提出すべき書類等については別に定める。

(入学者の選考)

第12条 前条の入学志願者については、別に定めるところにより、選考を行う。

(入学手続き及び入学許可)

第13条 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は所定の期日までに、保証人連署の誓約書その他本学所定の書類を提出するとともに、所定の入学金、授業料、その他の納入金を納付しなければならない。

2 学長は、前項の入学手続きを完了した者に入学を許可する。

(転学、転入学)

第14条 本学から他の短期大学に転学を希望する者は、理由を具し、本学学長の許可を得なければならない。

2 本学に他の短期大学より転入学を志願する者があるときは、選考の上、相当年次に入学を許可することがある。

3 前項の規定により入学を許可された者の既に修得した授業科目及び単位数の取扱い並びに在学すべき年数については、教授会の議を経て学長が決定する。

(転学科)

第15条 本学の学生で、本学の他の学科に転学科を願ひる者があるときは、選考の上、これを許可することがある。

2 転学科に関する規程は別に定める。

(退学)

第16条 退学しようとするものは学長の許可を受けなければならない。

(休学)

第17条 疾病その他やむを得ない事情により2ヵ月以上修学することのできない者は、学長の許可を得て休学することができる。

2 疾病のため修学することが適当でないと認められる者については、学長は休学を命ずることができる。

(休学の期間)

第18条 休学の期間は1学期を以って単位とするが、1年を超えることができない。ただし、特別の事由がある場合は、引続き更に1年まで延長することができる。

2 休学の期間は通算して2年を超えることができない。

3 休学の期間は第5条第2項の在学年限に算入しない。

(除籍)

第19条 次の各号の一に該当する者は、教授会の議を経て学長が除籍する。

- 一 第5条第2項に定める在学年限を超えた者。ただし、第5条第2項の但し書きに該当する者を除く。

- 二 第 18 条第 2 項に定める休学の期間を超えてなお修学できない者
- 三 疾病その他の事由により成業の見込みがないと認められる者
- 四 授業料、その他の納入金を所定の期日までに納付せず、督促してもなお納付しない者

(復学および復籍)

第 20 条 休学期間中にその事由が消滅した場合は、学長の許可を得て復学することができる。

- 2 第 16 条による退学者および前条の規定による除籍者については、教授会の議を経て学長が必要と認められた場合は、復学・復籍することができる。
- 3 前項により復学する場合は、教授会の議を経て学長が復学相当年次を決定する。

第 5 章 教育課程

(教育課程及び授業科目)

第 21 条 本学の教育課程は、別表(1)、別表(2)のとおりとする。

第 22 条 前条に定めるもののほか図書館司書及び介護職員初任者研修に関する科目を置く。

- 2 図書館司書に関する授業科目の単位数等は別表(3)のとおりとする。

(単位の計算方法)

第 23 条 各授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 4 5 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算するものとする。

- 一 講義については 1 5 時間の授業をもって 1 単位とする。ただし、別に定める授業科目については 3 0 時間の授業をもって 1 単位とする。
- 二 演習については 3 0 時間の授業をもって 1 単位とする。ただし、別に定める授業科目については 1 5 時間の授業をもって 1 単位とする。
- 三 実験、実習及び実技については 4 5 時間の授業をもって 1 単位とする。ただし、別に定める授業科目については 3 0 時間の授業をもって 1 単位とする。

(単位の授与)

第 24 条 授業科目を履修し、その試験に合格した者には、所定の単位を与える。

(学習の評価)

第 25 条 試験等の評価は、S、A、B、C、D をもって表し、C 以上を合格とする。

第 6 章 卒業等

(卒業の要件)

第 26 条 本学を卒業するためには、商学科、経営情報学科ともに学生は 2 年以上在学し、別表(1)、別表(2)、別表(3)、別表(4)に従って 6 2 単位以上を修得しなければならない。

(卒業)

第 27 条 本学に 2 年以上在学し、本学則に定める授業科目及び単位数を修得した者については、教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。

2 学長は、卒業を認定した者に対して、卒業証書を授与する。

(短期大学士)

第 28 条 前条の規定により卒業した者には、本学学位規程の定めるところにより短期大学士の学位を授与する。

(資格の取得)

第 29 条 本学において取得することができる資格及び免許状の種類は次のとおりとする。

資格及び免許状の種類

図書館司書・介護職員初任者研修

- 2 図書館法第 4 条による司書の資格を取得しようとする者は別表(3)に定める図書館司書に関する授業科目から、図書館法施行規則第 4 条に従い 24 単位以上を修得しなければならない。
- 3 介護職員初任者研修の資格を取得しようとする者は「介護保険法施行規則第 22 条第 23 項に規定する厚生労働大臣が定める基準(平成 18 年 3 月 31 日厚生労働省告示第 219 号)」第 3 項に規定する内容を包括した科目「介護職員初任者研修」を取得しなければならない。

(他の短期大学又は大学における授業科目の履修等)

第 30 条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が他の短期大学又は大学において履修した授業科目について修得した単位を、15 単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 前項の規定は、学生が外国の短期大学又は大学に留学する場合に準用する。この場合修得したものとみなすことのできる単位数は、前項及び第 31 条第 2 項の単位数と合わせて 30 単位を超えないものとする。
- 3 学生の留学について必要な事項は別に定める。

(短期大学又は大学以外の教育施設等における学修)

第 31 条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

- 2 前項により与えることができる単位数は、前条第 1 項により修得したものとみなした単位数と合わせて 15 単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位の認定)

第 32 条 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が入学する前に短期大学又は大学において履修した授業科目について修得した単位を、入学後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 学生が入学する前に行った前条第 1 項に規定する学修を、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

- 3 前2項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、転学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、合わせて15単位を超えないものとする。

第7章 受験料、入学金、授業料その他の費用

(受験料等の金額)

第33条 本学の受験料、入学金、授業料等の金額は別表(4)のとおりとする。

(授業料の納入期)

第34条 授業料は前期分と後期分とに分けてそれぞれ4月と9月に分納するものとする。

- 2 所定の期日までに授業料その他を納付することができないときは、保証人連署で願い出て納付猶予の許可を受けなければならない。

(退学及び停学の場合の授業料)

第35条 学期の途中で退学又は除籍された者の当該期分の授業料は徴収する。

- 2 停学期間中の授業料は徴収する。

(休学の場合の授業料)

第36条 休学の学期に対する授業料は徴収しない。ただし、在籍料を徴収する。

(復学の場合の授業料)

第37条 学期の中途において復学した者は、復学した月から当該期末までの授業料を、復学した月に納付しなければならない。

(学年の途中で卒業する場合の授業料)

第38条 学年の途中で卒業する見込みの者は、卒業する見込みの月までの授業料を納付するものとする。

(納付した授業料等)

第39条 納付した受験料、入学金及び授業料等は原則として返付しない。

第8章 教職員組織

(職員組織)

第40条 本学に学長、教授、准教授、講師、助教、助手、副手及び事務職員を置く。

第9章 教授会

(教授会)

第41条 本学に重要な事項を審議するため教授会を置く。

- 2 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるために審議する。

- 一 学生の入学、卒業及び課程の修了
 - 二 学位の授与
 - 三 前二項に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの。
- 3 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、また学長、学部長の求めに応じて意見を述べる。

(教授会の構成)

第 42 条 教授会は学長、専任の教授、准教授、講師、助教を以って組織する。

- 2 前項の規定にかかわらず、教授会が必要と認めるときは、教授会に他の職員を加えることができる。

(その他)

第 43 条 本章に定めるもののほか、教授会に関し、必要な事項は別に定める。

第 10 章 科目等履修生・聴講生・外国人留学生・帰国生徒入学生

(科目等履修生)

第 44 条 本学の授業科目の履修を希望する者があるときは、本学の教育に支障のない限りにおいて科目等履修生として教授会の議を経て学長が履修を許可することがある。

- 2 科目等履修生には、本学則第 24 条及び第 25 条の規定を準用して単位を与えることができる。
- 3 科目等履修生に関して必要な事項は別に定める。

(聴講生)

第 45 条 本学において特定の授業科目の聴講を希望する者があるときは、本学の教育、研究に支障のない限り、選考の上、教授会の議を経て学長が聴講生として聴講を許可することがある。

- 2 聴講生に関して必要な事項は別に定める。

(外国人留学生)

第 46 条 外国人で、短期大学において教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学を志願する者があるときは、選考の上、教授会の議を経て学長が外国人留学生として入学を許可することがある。

- 2 外国人留学生について必要な事項は別に定める。

(帰国生徒入学生)

第 47 条 日本国籍を有する満 18 歳以上の者で、外国で学校教育を受けた者が本学に入学を志願する場合は、選考の上、教授会の議を経て学長が帰国生徒入学生として入学を許可することがある。

- 2 帰国生徒入学生について必要な事項は別に定める。

第 11 章 公開講座（開放講座）

(公開講座)

第 48 条 大学に公開講座を開放することがある。

2 公開講座に関する細則は別にこれを定める。

第 12 章 賞 罰

(表 彰)

第 49 条 学生として表彰に値する行為があった者は、教授会の議を経て学長が表彰する。

(罰 則)

第 50 条 本学の規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為をした者は、教授会の議を経て、学長が懲戒する。

2 前項の懲戒の種類は、退学、停学及び訓告とする。

3 前項の退学は次の各号の一に該当する学生に対して行う。

一 性行不良で改善の見込みがないと認められる者

二 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者

三 正当な理由がなくて出席常でない者

四 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

附則

1 本学則は昭和 28 年 4 月 1 日から施行する。

2 本学則施行に必要な細則は別にこれを定める。

3 本学則は昭和 29 年 4 月 1 日から施行する。

4 本学則は昭和 48 年 4 月 1 日から施行する。

5 本学則は昭和 49 年 4 月 1 日から施行する。

6 本学則は昭和 52 年 4 月 1 日から施行する。

7 本学則は昭和 54 年 4 月 1 日から施行する。

8 本学則は昭和 55 年 4 月 1 日から施行する。

9 本学則は昭和 56 年 4 月 1 日から施行する。

10 本学則は昭和 57 年 4 月 1 日から施行する。

11 本学則は昭和 59 年 4 月 1 日から施行する。

12 本学則は昭和 60 年 4 月 1 日から施行する。

13 本学則は昭和 62 年 4 月 1 日から施行する。

14 本学則は昭和 63 年 4 月 1 日から施行する。

15 本学則は平成元年 4 月 1 日から施行する。

16 本学則は平成元年 10 月 12 日から施行する。

17 本学則は平成 2 年 4 月 1 日から施行する。

18 本学則は平成 3 年 4 月 1 日から施行する。

19 本学則は平成 4 年 4 月 1 日から施行する。

20 本学則は平成 6 年 4 月 1 日から施行する。

21 本学則は平成 9 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 2 本学則は平成 14 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 3 本学則は平成 16 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 4 本学則は平成 17 年 12 月 1 日から施行する。
- 2 5 本学則は平成 19 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 6 本学則は平成 20 年 11 月 1 日から施行する。
但し、第 36 条の変更については平成 21 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 7 本学則は平成 21 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 8 本学則は平成 23 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 9 本学則は平成 24 年 4 月 1 日から施行する。
- 3 0 本学則は平成 25 年 4 月 1 日から施行する。
- 3 1 本学則第 29 条 3 項については、平成 26 年度入学生より適用する。
- 3 2 本学則は平成 26 年 4 月 1 日から施行する。
- 3 3 本学則は平成 27 年 4 月 1 日から施行する。
- 3 4 本学則は平成 28 年 4 月 1 日から施行する。
- 3 5 本学則は平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

別表(1) 商学科

フィールド	科目名	単位	開講年次	必選	備考
松商ブランド基礎	基礎簿記Ⅰ(初級/中級/上級)	1	1	必修	
	基礎簿記Ⅱ(初級/中級/上級)	1	1	必修	
	Word入門/初級/中級/上級	1	1	必修	
	Excel入門/初級/中級/上級	1	1	必修	
	EnglishⅠ	1	1	必修	
経理会計	商業簿記Ⅰ	1	1	選択	
	工業簿記Ⅰ	1	1	選択	
	商業簿記Ⅱ	1	1	選択	
	工業簿記Ⅱ	1	1	選択	
	簿記演習	1	1	選択	
	検定簿記	2	2	選択	
	原価計算	2	2	選択	
	コンピュータ会計	2	2	選択	
	財務会計	2	2	選択	
	管理会計	2	2	選択	
	経営分析	2	2	選択	
	経済・金融	金融の基礎	2	1	選択必修
金融論		2	1	選択必修	
FP受験対策		1	1	選択	
銀行論		2	2	選択	
投資と運用		2	2	選択	
証券実務		2	2	選択	
マクロ経済学		2	1	選択必修	
日本経済論		2	1	選択必修	
国際コミュニケーション	EnglishⅡ	1	1	選択	
	中国語Ⅰ	1	1	選択	
	中国語Ⅱ	1	1	選択	
	ハンゲルⅠ	1	1	選択	
	ハンゲルⅡ	1	1	選択	
	観光・旅行英語	1	1	選択	
	海外旅行入門	2	1	選択	
	時事英語	1	2	選択	
	比較文化	2	2	選択	
	ビジネス英語	1	2	選択	
	Interactive EnglishⅠ	2	1	選択	
	Interactive EnglishⅡ	2	1	選択	
	Interactive EnglishⅢ	2	2	選択	
	Interactive EnglishⅣ	2	2	選択	
	異文化コミュニケーションスキル	2	1	選択	
	日本事情	2	1	選択	
	ヨーロッパ事情	2	1	選択	
	海外研修Ⅰ	2	1	選択	
	海外研修Ⅱ	2	1	選択	
	海外研修Ⅲ	2	2	選択	
	海外研修Ⅳ	2	2	選択	
	海外事情Ⅰ	2	1	選択	
	海外事情Ⅱ	2	1	選択	
	日本語入門Ⅰ	1	1	選択	
	日本語入門Ⅱ	1	1	選択	
	日本語応用Ⅰ	1	1	選択	
日本語応用Ⅱ	1	1	選択		

フィールド	科目名	単位	開講年次	必修	備考
研究活動(ゼミ)	基礎ゼミナール	2	1	必修	
	専門ゼミナール I	2	1	必修	
	専門ゼミナール II	2	2	必修	
	卒業研究	2	2	必修	
進路支援	現代社会学	2	1	必修	
	秘書検定対策	1	1	必修	
	キャリア・クリエイト I	1	1	必修	
	キャリア・クリエイト II	2	1	必修	
	キャリア・クリエイト III	2	2	必修	
	キャリア・クリエイト IV	2	2	必修	
	キャリア・スタンダード I	1	1	必修	
	キャリア・スタンダード II	1	1	必修	
	キャリアチャレンジ(時事・人文科学)	2	1	選択	
	キャリアチャレンジ(時事・社会科学)	2	1	選択	
	キャリアチャレンジ(言語・文章理解)	2	2	選択	
	キャリアチャレンジ(非言語・数的推理)	2	2	選択	
	地域企業特論	2	1	選択	
	地域社会入門	2	1	選択	
	地域社会活動	2	1	選択	
	ビジネス文書 I	1	1	選択	
	ビジネス文書 II	1	2	選択	
	コミュニケーション学	1	1	選択	
松商ブランド(高大連携)	1	1	選択		
医療事務	医療事務講座 I	1	1	選択	
	医療事務講座 II	1	1	選択	
	医療事務コンピュータ講座	1	1	選択	
	レセプトチェック	2	1	選択	
	医師事務作業補助講座	2	1	選択	
	メディカルマナー講座	1	1	選択	
	歯科医療事務講座	2	2	選択	
	調剤薬局事務講座	2	2	選択	
	介護事務講座	2	2	選択	
	図書館司書	2	1	選択	
図書館概論	2	1	選択		
情報サービス論	2	1	選択		
生涯学習概論	2	1	選択		
図書館情報技術論	2	1	選択		
情報資源組織論	2	1	選択		
情報サービス演習 I	1	1	選択		
情報サービス演習 II	1	1	選択		
図書館サービス概論	2	1	選択		
図書館情報資源概論	2	1	選択		
図書館基礎特論	1	1	選択		
図書館実習	1	1	選択		
児童サービス論	2	2	選択		
情報資源組織演習 I	1	2	選択		
情報資源組織演習 II	1	2	選択		
図書・図書館史	1	2	選択		
図書館施設論	1	2	選択		
図書館制度・経営論	2	2	選択		
図書館サービス特論	1	2	選択		

フィールド	科目名	単位	開講年次	必選	備考
ファッション ビジネス	ファッションビジネスⅠ	2	1	選択	
	ファッションビジネス用語Ⅰ	1	1	選択	
	ファッションビジネスⅡ	2	2	選択	
	ファッションビジネス用語Ⅱ	1	2	選択	
芸術と文化	書道入門(ペン習字)	1	1	選択	
	書道の基礎(毛筆)	1	1	選択	
	華道入門	1	1	選択	
	華道の基礎	1	1	選択	
	茶道入門	1	1	選択	
	茶道の基礎	1	1	選択	
	文学	2	1	選択	
	囲碁	1	1	選択	
ブライダル	ブライダル入門	2	1	選択	
	ブライダル概論	2	1	選択	
	ブライダル産業論	2	2	選択	
	ブライダルコーディネータ論	2	2	選択	
	アロマセラピーⅠ	1	1	選択	
	アロマセラピーⅡ	1	1	選択	
	色彩学の基礎	1	1	選択	
	カラー・コーディネート	1	1	選択	
	ネイルアートⅠ	1	1	選択	
	ネイルアートⅡ	1	1	選択	
	心とこども・福祉	心理学	2	1	選択
心の病と性格		2	1	選択	
発達心理学		2	2	選択	
カウンセリング心理学		2	2	選択	
精神保健		2	2	選択	
ユニバーサルデザイン入門		2	1	選択	
現代社会と福祉		2	1	選択	
福祉住環境整備の基礎知識		2	2	選択	
福祉住環境コーディネート		2	2	選択	
子ども家庭福祉論		2	2	選択	
手話入門		1	2	選択	
絵本の世界		2	1	選択	
子どもと地域社会		2	1	選択	
ベビーシッター講座		2	2	選択	
介護	介護職員初任者研修	6	1	選択	
スポーツ・健康	生涯スポーツ(屋外種目)	1	1	選択	
	生涯スポーツ(フィットネス)	1	1	選択	
	生涯スポーツ(バレー・バド・バスケ・フットサル)	1	1	選択	
	生涯スポーツ(テニス・ゴルフ・バド)	1	2	選択	
	生涯スポーツ(バレー・バスケ)	1	2	選択	
	生涯スポーツ(レジャースポーツ)	1	1	選択	
	生涯スポーツ(スノーボード)	1	1	選択	
	運動とからだの健康	2	1	選択	
	食品の安全性と健康	2	1	選択	
	健康管理	2	2	選択	
	運動とこころの健康	2	2	選択	

※このカリキュラム表は平成29年度入学生より適用する。

別表(2) 経営情報学科

フィールド	科目名	単位	開講年次	必選	備考
松商ブランド基礎	基礎簿記Ⅰ(初級/中級/上級)	1	1	必修	
	基礎簿記Ⅱ(初級/中級/上級)	1	1	必修	
	Word入門/初級/中級/上級	1	1	必修	
	Excel入門/初級/中級/上級	1	1	必修	
	English I	1	1	必修	
情報専門	ビジネスとワープロ	1	1	選択	
	データベース初級/中級	1	2	選択	
	データベース中級/上級	1	2	選択	
	ホームページ作成入門	1	2	選択	
	MOS(Excel)対策	1	2	選択	
	MOS(Word)対策	1	2	選択	
	MOS(PowerPoint)対策	1	2	選択	
	ITパスポート入門	2	1	選択	
	ITパスポート検定対策	1	2	選択	
	プログラミングの基礎	1	1	選択	
	Visual Basic入門	1	2	選択	
	ゲームプログラミング	1	2	選択	
	CGの基礎	1	2	選択	
	Webデザイン	1	2	選択	
	データベース応用	1	2	選択	
経営・法律	マーケティングの基礎	2	1	選択必修	
	サービス・マーケティング	2	1	選択必修	
	フードビジネス論	2	2	選択	
	ホスピタリティ論	2	2	選択	
	経営の基礎	2	1	選択必修	
	販売士資格対策	1	1	選択	
	現代企業論	2	2	選択	
	法学概論	2	1	選択必修	
	租税法	2	2	選択	
	会社法概論	2	2	選択	
所得税法	2	2	選択		
国際コミュニケーション	English II	1	1	選択	
	中国語Ⅰ	1	1	選択	
	中国語Ⅱ	1	1	選択	
	ハングルⅠ	1	1	選択	
	ハングルⅡ	1	1	選択	
	観光・旅行英語	1	1	選択	
	海外旅行入門	2	1	選択	
	時事英語	1	2	選択	
	比較文化	2	2	選択	
	ビジネス英語	1	2	選択	
	Interactive EnglishⅠ	2	1	選択	
	Interactive EnglishⅡ	2	1	選択	
	Interactive EnglishⅢ	2	2	選択	
	Interactive EnglishⅣ	2	2	選択	
	異文化コミュニケーションスキル	2	1	選択	
	日本事情	2	1	選択	
	ヨーロッパ事情	2	1	選択	
	海外研修Ⅰ	2	1	選択	
	海外研修Ⅱ	2	1	選択	
	海外研修Ⅲ	2	2	選択	
海外研修Ⅳ	2	2	選択		
海外事情Ⅰ	2	1	選択		

フィールド	科目名	単位	開講年次	必選	備考
国際コミュニケーション	海外事情Ⅱ	2	1	選択	
	日本語入門Ⅰ	1	1	選択	
	日本語入門Ⅱ	1	1	選択	
	日本語応用Ⅰ	1	1	選択	
	日本語応用Ⅱ	1	1	選択	
研究活動(ゼミ)	基礎ゼミナール	2	1	必修	
	専門ゼミナールⅠ	2	1	必修	
	専門ゼミナールⅡ	2	2	必修	
	卒業研究	2	2	必修	
進路支援	現代社会学	2	1	必修	
	秘書検定対策	1	1	必修	
	キャリア・クリエイトⅠ	1	1	必修	
	キャリア・クリエイトⅡ	2	1	必修	
	キャリア・クリエイトⅢ	2	2	必修	
	キャリア・クリエイトⅣ	2	2	必修	
	キャリア・スタンダードⅠ	1	1	必修	
	キャリア・スタンダードⅡ	1	1	必修	
	キャリアチャレンジ(時事・人文科学)	2	1	選択	
	キャリアチャレンジ(時事・社会科学)	2	1	選択	
	キャリアチャレンジ(言語・文章理解)	2	2	選択	
	キャリアチャレンジ(非言語・数的推理)	2	2	選択	
	地域企業特論	2	1	選択	
	地域社会入門	2	1	選択	
	地域社会活動	2	1	選択	
	ビジネス文書Ⅰ	1	1	選択	
	ビジネス文書Ⅱ	1	2	選択	
	コミュニケーション学	1	1	選択	
	松商ブランド(高大連携)	1	1	選択	
医療事務	医療事務講座Ⅰ	1	1	選択	
	医療事務講座Ⅱ	1	1	選択	
	医療事務コンピュータ講座	1	1	選択	
	レセプトチェック	2	1	選択	
	医師事務作業補助講座	2	1	選択	
	メディカルマナー講座	1	1	選択	
	歯科医療事務講座	2	2	選択	
	調剤薬局事務講座	2	2	選択	
	介護事務講座	2	2	選択	
図書館司書	図書館概論	2	1	選択	
	情報サービス論	2	1	選択	
	生涯学習概論	2	1	選択	
	図書館情報技術論	2	1	選択	
	情報資源組織論	2	1	選択	
	情報サービス演習Ⅰ	1	1	選択	
	情報サービス演習Ⅱ	1	1	選択	
	図書館サービス概論	2	1	選択	
	図書館情報資源概論	2	1	選択	
	図書館基礎特論	1	1	選択	
	図書館実習	1	1	選択	
	児童サービス論	2	2	選択	
	情報資源組織演習Ⅰ	1	2	選択	
	情報資源組織演習Ⅱ	1	2	選択	
	図書・図書館史	1	2	選択	
	図書館施設論	1	2	選択	
	図書館制度・経営論	2	2	選択	
	図書館サービス特論	1	2	選択	

フィールド	科目名	単位	開講年次	必選	備考
ファッション ビジネス	ファッションビジネスⅠ	2	1	選択	
	ファッションビジネス用語Ⅰ	1	1	選択	
	ファッションビジネスⅡ	2	2	選択	
	ファッションビジネス用語Ⅱ	1	2	選択	
芸術と文化	書道入門(ペン習字)	1	1	選択	
	書道の基礎(毛筆)	1	1	選択	
	華道入門	1	1	選択	
	華道の基礎	1	1	選択	
	茶道入門	1	1	選択	
	茶道の基礎	1	1	選択	
	文学	2	1	選択	
	囲碁	1	1	選択	
ブライダル	ブライダル入門	2	1	選択	
	ブライダル概論	2	1	選択	
	ブライダル産業論	2	2	選択	
	ブライダルコーディネータ論	2	2	選択	
	アロマセラピーⅠ	1	1	選択	
	アロマセラピーⅡ	1	1	選択	
	色彩学の基礎	1	1	選択	
	カラー・コーディネート	1	1	選択	
	ネイルアートⅠ	1	1	選択	
	ネイルアートⅡ	1	1	選択	
	心とこども・福祉	心理学	2	1	選択
心の病と性格		2	1	選択	
発達心理学		2	2	選択	
カウンセリング心理学		2	2	選択	
精神保健		2	2	選択	
ユニバーサルデザイン入門		2	1	選択	
現代社会と福祉		2	1	選択	
福祉住環境整備の基礎知識		2	2	選択	
福祉住環境コーディネート		2	2	選択	
子ども家庭福祉論		2	2	選択	
手話入門		1	2	選択	
絵本の世界		2	1	選択	
子どもと地域社会		2	1	選択	
ベビーシッター講座		2	2	選択	
介護	介護職員初任者研修	6	1	選択	
スポーツ・健康	生涯スポーツ(屋外種目)	1	1	選択	
	生涯スポーツ(フィットネス)	1	1	選択	
	生涯スポーツ(バレー・バド・バスケ・フットサル)	1	1	選択	
	生涯スポーツ(テニス・ゴルフ・バド)	1	2	選択	
	生涯スポーツ(バレー・バスケ)	1	2	選択	
	生涯スポーツ(レジャースポーツ)	1	1	選択	
	生涯スポーツ(スノーボード)	1	1	選択	
	運動とからだの健康	2	1	選択	
	食品の安全性と健康	2	1	選択	
	健康管理	2	2	選択	
	運動とこころの健康	2	2	選択	

※このカリキュラム表は平成29年度入学生より適用する。

別表(3)

図書館司書に関する科目

群	授 業 科 目	単位数
必修群	生涯学習概論	2
	図書館概論	2
	図書館制度・経営論	2
	図書館情報技術論	2
	図書館サービス概論	2
	情報サービス論	2
	児童サービス論	2
	情報サービス演習Ⅰ	1
	情報サービス演習Ⅱ	1
	図書館情報資源概論	2
	情報資源組織論	2
	情報資源組織演習Ⅰ	1
	情報資源組織演習Ⅱ	1
	選択群	図書館基礎特論
図書館実習		1
図書・図書館史		1
図書館施設論		1
図書館サービス特論		1

別表(4)

1) 平成27年度以前の入学生適用

費目 \ 学科名	商学科	経営情報学科
入学受験料	30,000円	30,000円
入学金 (入学時のみ)	250,000円	250,000円
授業料 (年額)	730,000円	730,000円
施設費 (年額)	200,000円	200,000円

なお、大学入試センター試験を利用する際の入学検定料は別に定める。

休学中の在籍料は次のとおりとする。

年額 50,000円 前期 25,000円 後期 25,000円

2) 平成28年度以降の入学生適用

費目 \ 学科名	商学科	経営情報学科
入学受験料	30,000円	30,000円
入学金 (入学時のみ)	250,000円	250,000円
授業料 (年額)	730,000円	730,000円
施設費 (年額)	230,000円	230,000円

なお、大学入試センター試験を利用する際の入学検定料は別に定める。

休学中の在籍料は次のとおりとする。

年額 50,000円 前期 25,000円 後期 25,000円